

学習達成度評価アンケートの結果

学習・教育レビュー室では、今年度の卒業生および修了生に対し、学生自身の学習達成度評価アンケートを実施いたしました。以下に、実施アンケート項目を示します。

徳山高専では、多くの事を学んだと思います。皆さんが卒業（修了）するにあたり、徳山高専で用意したカリキュラムで、以下の期待した実力がついたと思いますか。

1. 「世界に通用する」技術者をめざすための、実力がついたと思いますか。
1. 十分な実力がついた。 2. 実力がついた。 3. 実力がついていない。
2. 「実践力のある」技術者をめざすための、実力がついたと思いますか。
1. 十分な実力がついた。 2. 実力がついた。 3. 実力がついていない。
3. 「開発型」技術者をめざすための、実力がついたと思いますか。
1. 十分な実力がついた。 2. 実力がついた。 3. 実力がついていない。
4. 総合的に、期待した実力がついたと思いますか。
1. 十分な実力がついた。 2. 実力がついた。 3. 実力がついていない。
5. 徳山高専へのご意見をお願いします（自由記述）

本科卒業生 118 名、専攻科卒業生 28 名の計 146 名から、回答を頂きました。ありがとうございます。

例年のことではありますが、質問 1 については「世界に通用する」という大きな目標に対し、気後れあるいは謙虚に厳しく自己分析しているのか、「実力がついていない」との回答が他の質問に比べて、やや多くなっています。しかしながら、質問 2～4 については 81～88%の学生が「十分な実力がついた」「実力がついた」と自己評価しているようです。

また、4 つの質問すべてに対し「十分な実力がついた」と答えた卒業生は 118 名中 10 名、修了生は 28 名中 2 名です。一方で、全質問に対し、「実力がついていない」と回答した卒業生は 118 名中 10 名、修了生は 28 名中 0 名です。

その他、ここ数年の結果を眺めてみると、本科卒業生については毎年同様の傾向であるのに対し、専攻科修了生は人数が少ないこともあってか、年度による変化はあるものの、総じて良好な結果となっていると思います。

平成 19 年度アンケート結果は、

[http://www.tokuyama.ac.jp/japanese/review/GA/2007/sotugyou_an\(2007\).pdf](http://www.tokuyama.ac.jp/japanese/review/GA/2007/sotugyou_an(2007).pdf)

平成 20 年度アンケート結果は、

[http://www.tokuyama.ac.jp/japanese/review/GA/2008/sotugyou_an\(2008\).pdf](http://www.tokuyama.ac.jp/japanese/review/GA/2008/sotugyou_an(2008).pdf)

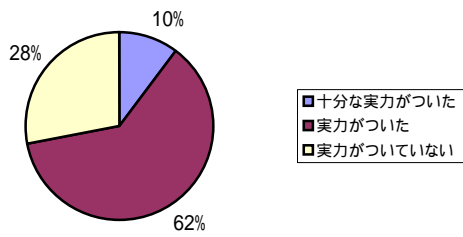
をご覧ください。

次ページにはアンケートの集計結果、また、その次のページにはアンケート結果に対する平野校長からのコメントをそれぞれ掲載しています。

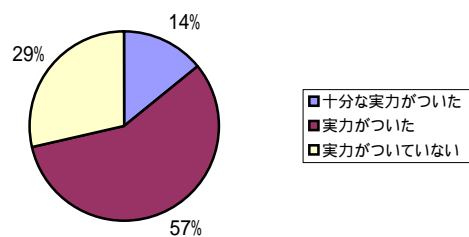
本科卒業生

専攻科修了生

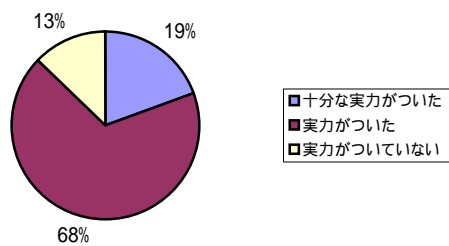
「世界に通用する」技術者をめざすための実力



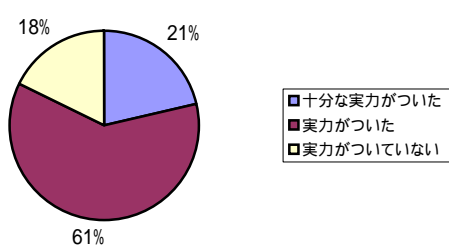
「世界に通用する」技術者をめざすための実力



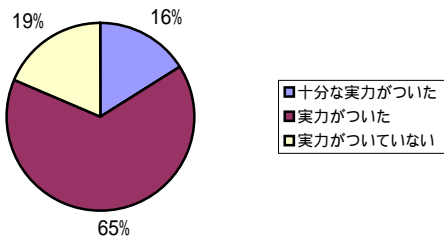
「実践力のある」技術者をめざすための実力



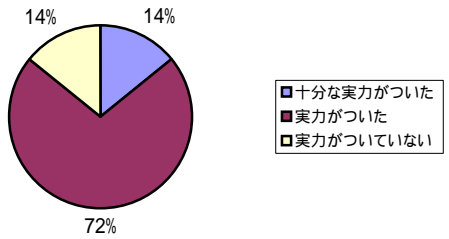
「実践力のある」技術者をめざすための実力



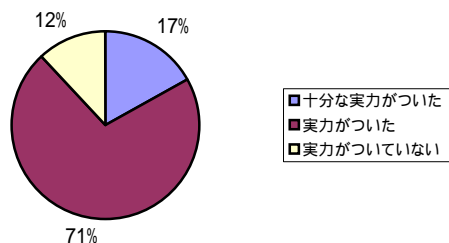
「開発型」技術者をめざすための実力



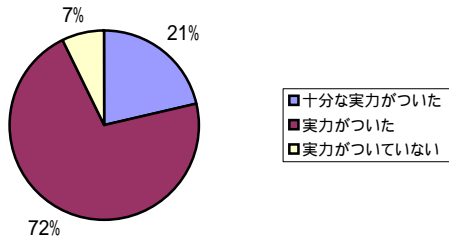
「開発型」技術者をめざすための実力



「総合的」な実力



「総合的」な実力



	本科(人)	専攻科(人)
4つの項目すべてに、「十分な実力がついた」と答えた学生	10 / 118	2 / 28
4つの項目すべてに、「実力がついていない」と答えた学生	10 / 118	0 / 28

学習達成度評価アンケートの結果について

先月本校を卒業あるいは修了された皆さん、学習達成度評価アンケートに協力していただき、ありがとうございました。

今回のアンケートの結果を見ると、全体としては、大半の方が「十分な実力」あるいは「実力」がついたと自己評価をしており、安心しました。それでも、「世界に通用する」技術者をめざすための実力」という項目については、他の項目に比べて「十分な実力」あるいは「実力」がついたとの回答が少ない傾向にあり、注意が必要と感じました。

また、アンケートの自由記述欄には、44人の卒業生・修了生がこれまでの高専での勉強を振り返っての感想もしくは意見を記入してくれました。意見としては、授業に対する提案や問題点の指摘を多数いただきましたので、今後の授業の改善に活かしていきたいと考えております。また、本校で学んで良かった、楽しかったという趣旨の感想も多数いただき、学校の運営に責任を持つ者としてうれしく感じました。

本校は、今回のアンケートの結果も踏まえて、教育研究活動の一層の改善に努めてまいります。卒業生・修了生の皆さんも、引き続き徳山高専を応援してください。よろしくお願いたします。

平成 22 年 4 月

徳山工業高等専門学校長

平野 千博